



川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

令和3年度の川崎市の大気や河川の水質等の状況をまとめました

川崎市では、大気汚染防止法等の法律に基づき、大気環境及び水環境に関する調査を実施しています。このたび、令和3年度の状況がまとまりましたので、その概要について次のとおりお知らせします。

大気環境の状況

- ・ **二酸化窒素 (NO₂)** は、7年連続**全局**^{※1} (17局) で**環境基準を達成**しました。
また、一般環境大気測定局で、**環境基準の下限値** (0.04 ppm) を全局 (8局) で達成しました。これは、令和元年度以来2回目です。
- ・ **微小粒子状物質 (PM2.5)** は、6年連続**全局**^{※1} (16局) で**環境基準を達成**しました。
- ・ **光化学オキシダント (Ox)** は、**全局**^{※1} (9局) で**環境基準を達成しませんでした**。
光化学スモッグ注意報の発令は3回でした。全国的にも環境基準非達成の状況が続いています。

水環境の状況

- ・ 河川の代表的な汚濁指標である**生物化学的酸素要求量 (BOD)** ^{※2} は、**全地点** (12地点) で**環境基準値に適合**しました。
- ・ 海域の代表的な汚濁指標である**化学的酸素要求量 (COD)** ^{※3} は、**6地点中3地点**で**環境基準値に適合**しました。東京湾は閉鎖性水域であり、環境基準が厳しい沖合部の3地点は環境基準値の適合が難しい状況が続いています。

注) 環境基準とは、環境基本法により、「大気の汚染、水質の汚濁等に係る環境上の条件について、人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準」とされています。

※1 大気環境は市内に設置している測定局で調査しており、項目によって測定局数が異なります。

※2、※3 BOD、COD：水中の有機物の量に係る指標で、この値が大きいほど汚濁負荷が大きいことを示します。

詳細については、川崎市ホームページ「令和3年度の大気環境及び水環境の状況等について」を御覧ください。

資料等、詳しくはこちら

川崎市 大気環境 水環境

検索



令和3年度は次のような取組を実施しました。

【大気環境の取組】

市民・事業者・行政における環境対策の取組、規制基準に適合した環境への負荷が低いディーゼル車への代替が進んだことなどにより大気環境は改善傾向にあります。引き続き、大気環境の状況の把握に努め、環境基準の達成維持に向けて取組を推進します。

○工場・事業場に対する取組

- ・ 窒素酸化物などの大気汚染物質について、工場・事業場への立入調査、発生源大気自動監視システムによる常時監視等の継続実施

○交通環境に対する取組

- ・ 県条例に基づくディーゼル車の運行規制の継続実施
- ・ エコ運搬制度の運用等による、ディーゼル車の低公害・低燃費化やエコドライブ実施の推進



臨海部からの遠望 (令和3年12月)

- ・電気自動車や燃料電池自動車等の次世代自動車の普及促進に向けた取組として、充電設備及び水素ステーションについて、取得後一定期間の税額をゼロとする固定資産税（償却資産）の減免措置を創設

○広域連携による取組

- ・光化学オキシダント（Ox）及び微小粒子状物質（PM2.5）対策について、近隣自治体と連携した取組を強化し、リーフレット作成・配布の普及啓発活動を実施

○大気環境の調査・研究及び市民向け普及啓発・広報の取組

- ・光化学オキシダント（Ox）の低減に向けて、市独自の新しい指標による Ox 対策効果の把握や Ox 高濃度時における原因物質の実態調査等の取組を実施
- ・大気を身近に感じることができる視程調査の紹介や環境の現状を伝える出前授業等を実施
- ・SNS等を活用した、大気環境関連情報等の発信



視程調査



出前授業

【水環境の取組】

生活排水対策（下水道の普及等）や工場・事業場の排水対策により水環境は改善傾向にありますが、引き続き、環境基準値の適合に向けた取組を推進します。

○工場・事業場に対する取組

- ・法律及び市条例に基づき、工場・事業場への監視・指導を継続実施

○広域連携による取組

- ・東京湾の水質の改善に向けて、国や関連自治体と連携して東京湾環境一斉調査等の取組を推進

○水環境の調査・研究及び市民向け普及啓発・広報の取組

- ・水環境に係る状況を把握するため、河川・海域・地下水の水質等の調査・研究を実施
- ・川や海をよりよい環境にするため、市民の皆様が身近にできることを例示した生活排水対策リーフレット「かわさきの川・海をもっとすてきに！」を作成
- ・水環境を大切にすることを高めてもらうため、川や湧水地で水質や水辺にすむ生き物を調べる体験型イベントを開催（水環境体験教室）



生活排水対策リーフレット

「かわさきの川・海をもっとすてきに！」



水環境体験教室

詳しくはこちら

川崎 生活排水対策リーフレット

検索



（問合せ先）

川崎市環境局環境対策部環境保全課 千室（ちむろ）

電話 044-200-2519